



平成26年3月20日

報道関係各位

松本大学・上土商店街振興組合によるCOC事業（知の拠点事業）

## 大正ロマンの学習会について（訂正）

### 取材のお願い

早春の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、3月4日より3回開催してきました首記の大正ロマンの学習会は、3月25日の第4回で最終回となります。

今回は、来年度から新たに商店街、町会、学生が一体になって取り組む「上土ヒューマンパーク構想」をメインテーマとして、過去3回の学習会の討論を踏まえて、これから何をなすべきかについて具体的に議論し今後の方向性を考えることを目的とします。

上土の街づくりにこれまでも深く関わってきたまちづくりコンサルタントの三村晃氏に今年度8回に亘り開催してきた「ずくだせ塾」の成果であるまちづくり構想「上土ヒューマンパーク構想」について説明をお願いし、飯田市の木下巨一氏からは前回の飯田の事例についての補足とまちづくりについてのコメントをお願いする予定です。さらに白戸ゼミ学生による過去8年間の学生の関わったまちづくりについてのミニ発表を行ない、ディスカッションを行ないます。

ご多忙とは思いますがまちづくりの新たな第一歩となることが期待されますので是非取材方お願い申し上げます。

敬具

記

日時：平成26年3月25日（火）午後6時～7時30分

場所：上土ふれあいホール

内容：上土の未来を考える

参加者：松本大学白戸ゼミ学生・上土商店街関係者・一般市民

添付資料：第1回・第2回に関する報告（学生によるまとめ）

なおこの事業は文部科学省による「知（地）の拠点事業」の一環として実施されます

以上